

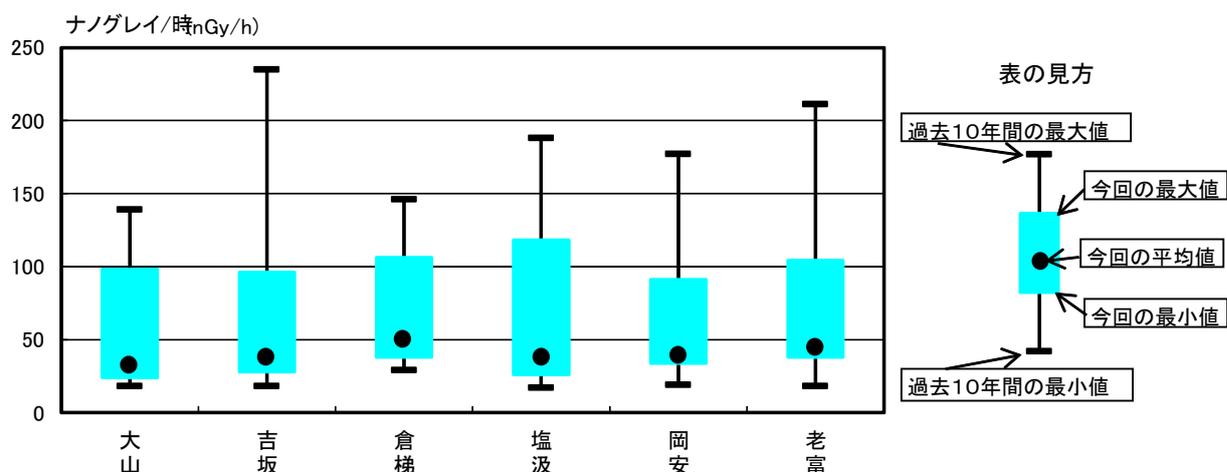
環境放射線監視結果の概要

平成27年1月～3月に実施した高浜原子力発電所周辺の環境放射線監視結果の概要は次のとおりでした。

☆空間線量モニタリングについて

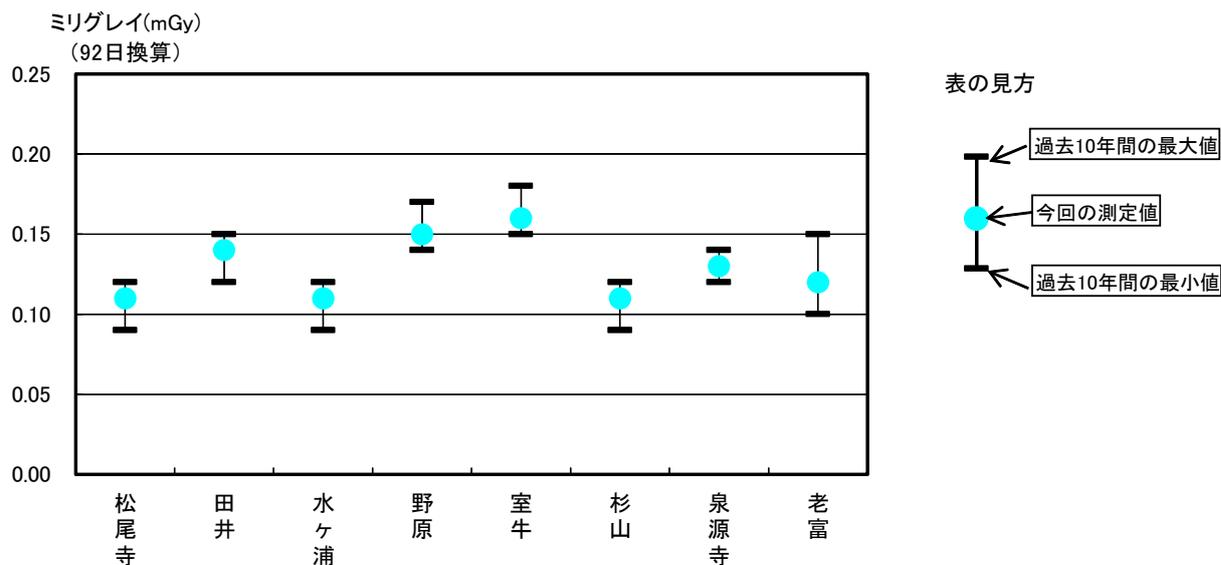
空間放射線量率

放射線測定所（15か所：舞鶴市内6か所、綾部市内3か所、伊根町内1か所、宮津市内1か所、南丹市内2か所、京丹波町内1か所、京都市内1か所）において、空間放射線が1時間あたりどのくらいであるかを測定しています。各地点の測定結果は、すべて過去の値の範囲内にあり、安全上問題ありませんでした。なお、次の6か所の測定結果をグラフに示しました。



積算線量

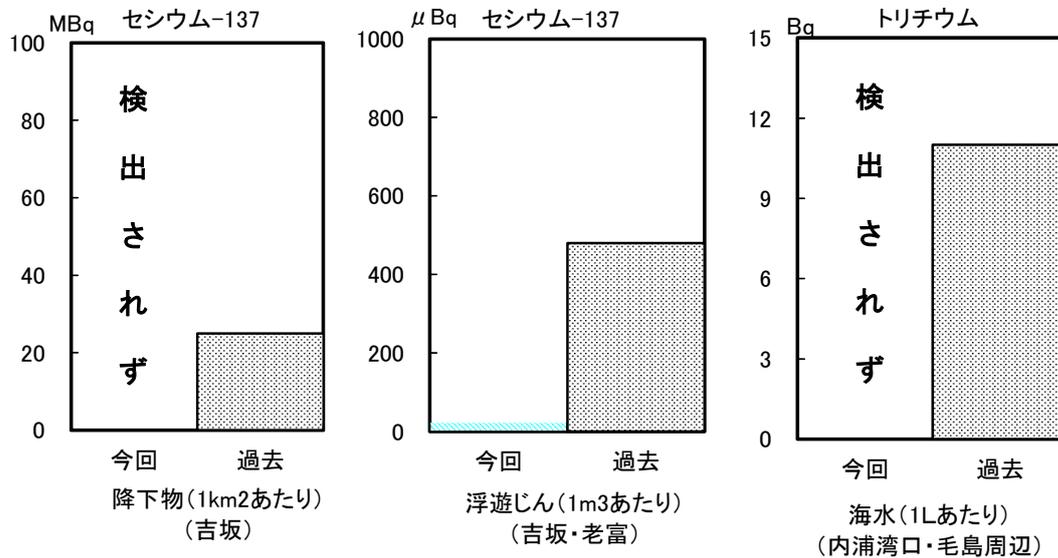
モニタリングポイント（26か所）において、空間放射線が3ヶ月間（92日）でどのくらいになるか測定しました。各地点の測定結果は、過去の値の変動範囲内にあり、安全上問題ありませんでした。なお、次の8か所の測定結果をグラフに示しました。



☆陸上、海洋モニタリングについて

核種分析

海水や浮遊じんなどの放射能や含まれる核種について測定を行っています。
 測定結果は、すべて過去の範囲内で、環境安全上問題ありませんでした。
 過去から検出されているCs-137が検出されましたが、過去10年間の範囲内でした。
 なお、トリチウムは自然界にも存在する放射性核種です。
 代表的なものについてグラフに示しました。



※過去の値は過去10年間の濃度範囲

(参考)

☆高浜原子力発電所の稼働状況について（平成27年1月～3月）

	時間稼働率(%)	特記事項
1号機	0.0	平成23年 1月10日から定期検査
2号機	0.0	平成23年 11月25日から定期検査
3号機	0.0	平成24年 2月20日から定期検査
4号機	0.0	平成23年 7月21日から定期検査

